

【ご注意】

本検査結果レポートは、精神疾患や障害を確定するものではなく、医療行為および医師による診断に該当または代替するものではありません。受検者の精神状態が不安定で職務に支障をきたしていると思われる場合は、専門の医師または医療機関へのご相談をお勧めいたします。

1 精神状態の傾向 問題行動やトラブルに発展するリスクのある精神状態の傾向とその度合いを測定しています。

尺度	得点	トラブルのタイプ	許容		注意	要注意		ハザード												
			10	20	30	40	50	60	70	80	90									
うつ傾向	38	記憶力・集中力低下によるミス多発や業務停滞、アルコール等依存、自殺企図、無断欠勤等の可能性																		
非定型うつ傾向	51	無気力・集中力散漫による業務停滞、無断遅刻、自傷行為、感情の暴走等の可能性																		
仮面うつ傾向	56	記憶力・集中力の低下による業務停滞、アルコール等依存、突発的な自殺企図等の可能性																		
失感情傾向	37	突発的な大病による入院、アルコール等依存、突然死等の可能性																		
境界傾向	40	激情による対人摩擦、多額の浪費、アルコール等依存、自傷行為、自殺企図等の可能性																		
演技傾向	40	極度の感情起伏、誇大虚言または妄想虚言、性的挑発的言動、対人操作等の可能性																		
自己愛傾向	50	頻繁な対人摩擦、他者への過剰な又は執拗な攻撃、突発的な激昂等の可能性																		
強迫傾向	44	極度の不安による固執した行動、過度の確認や詮索による業務停滞等の可能性																		
回避傾向	48	人間関係における孤立、コミュニケーション欠落、音信不通等の可能性																		
妄想傾向	31	極度の猜疑心・理不尽な敵対的言動による人間関係悪化、支離滅裂な言動等の可能性																		

2 ストレス要因 働く上で、精神的に強い負担となるストレス要因を測定しています。

尺度	得点	定義	許容		注意	要注意		ハザード												
			10	20	30	40	50	60	70	80	90									
人間関係	33	対人関係がストレスや心理的負担となる度合い																		
プレッシャー	53	責任がストレスや心理的負担となる度合い																		
環境変化	35	環境の変化がストレスや心理的負担となる度合い																		
仕事量	45	仕事量がストレスや心理的負担となる度合い																		

3 負因性質 トラブルや問題行動の原因となりやすい性質を測定しています。

尺度	得点	定義	許容		注意	要注意		ハザード												
			10	20	30	40	50	60	70	80	90									
精神的脆弱性	60	ストレスに弱く精神的にもろい度合い																		
不満性向	42	欲求不満を募らせ溜め込む度合い																		
注意散漫性向	38	集中力の持続や注意力の維持が困難な度合い																		
非社会性向	47	感情、倫理・道徳感が希薄で自己中心的な度合い																		

4 ストレス度 現在ストレスを受けている度合いを測定しています。

尺度	得点	許容		注意	要注意		ハザード													
		10	20	30	40	50	60	70	80	90										
ストレス度	58																			

5 総合評価 問題行動やトラブル等の総合リスク度を測定しています。

尺度	得点	許容		注意	要注意		ハザード													
		10	20	30	40	50	60	70	80	90										
リスク度	60																			

6 虚偽回答の傾向 虚偽と予測される回答の度合い。

尺度	得点	0	1	2	3	4	5
虚偽回答傾向	5/5	●					
コメント	回答に虚偽の傾向を検出できない。						